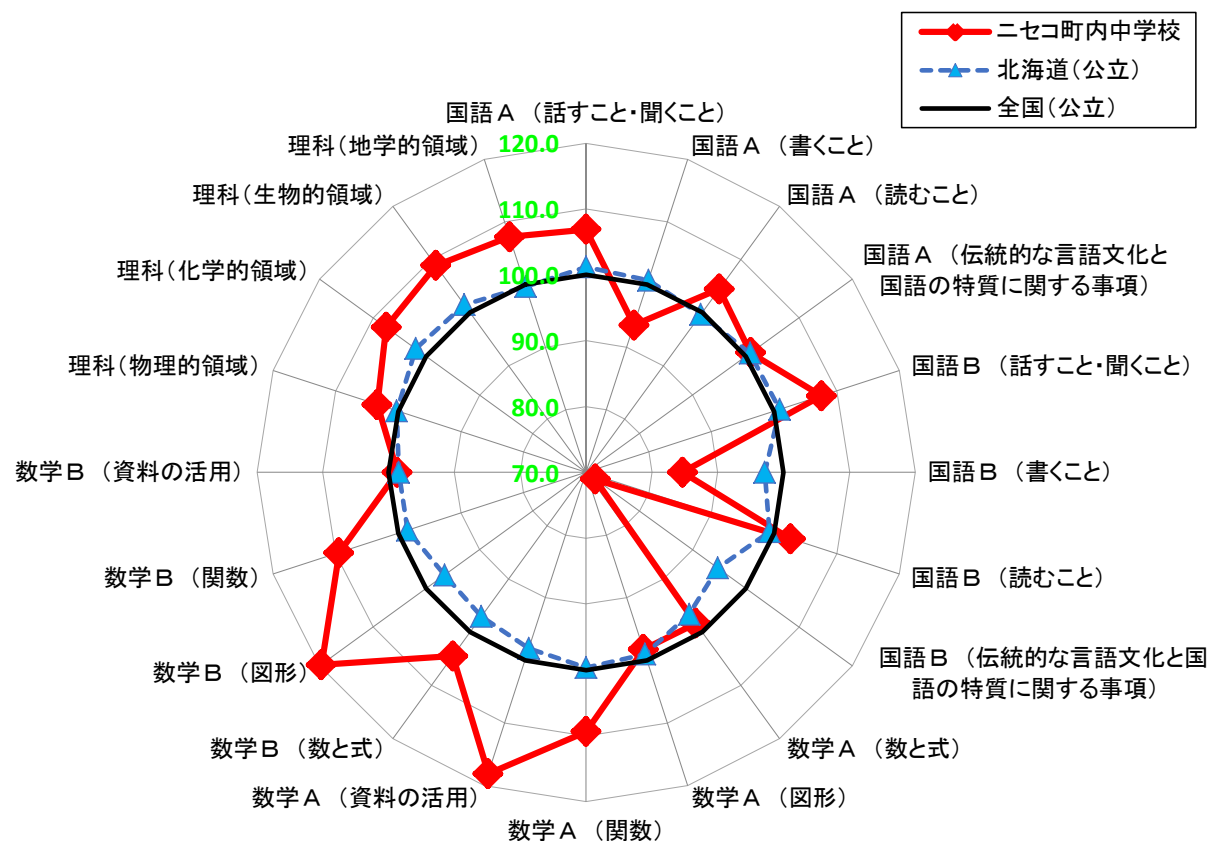


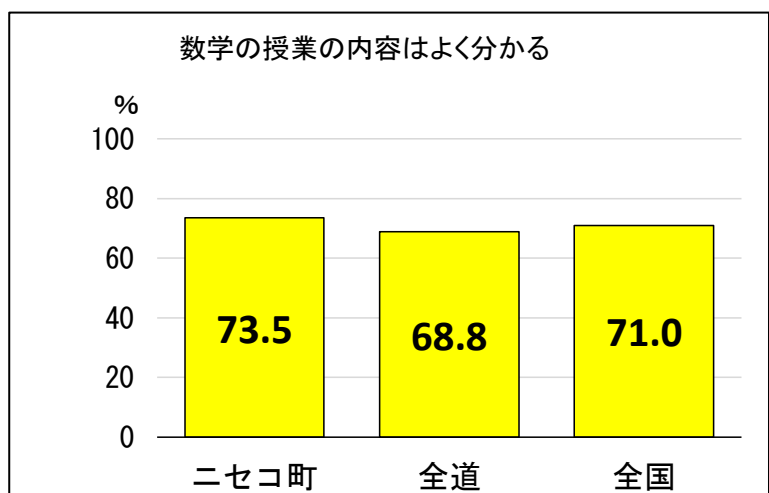
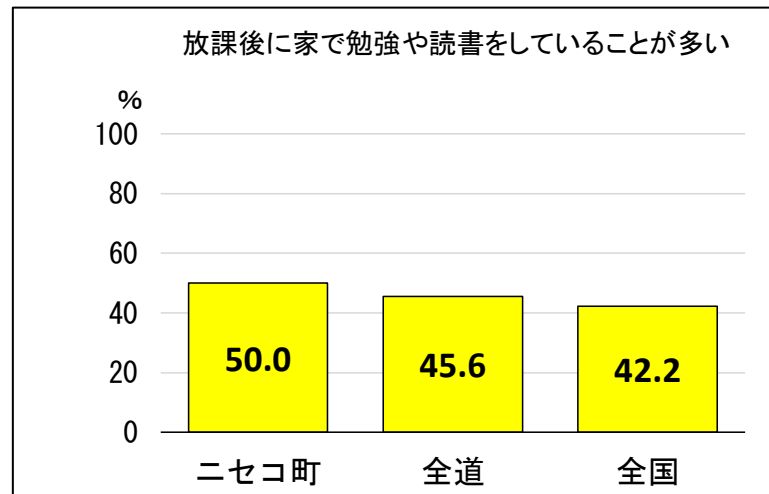
■ニセコ町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:1校、生徒数:34人)

【教科全体の状況】

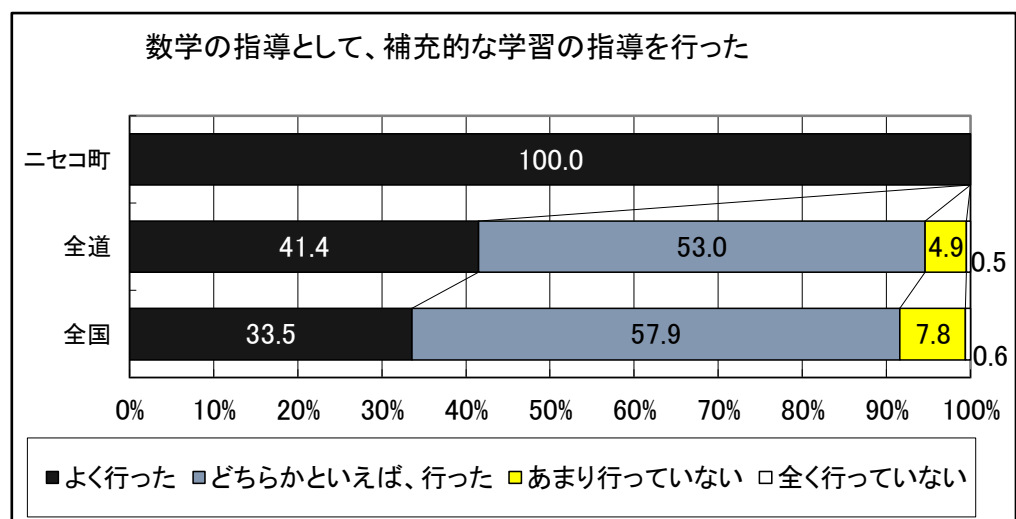
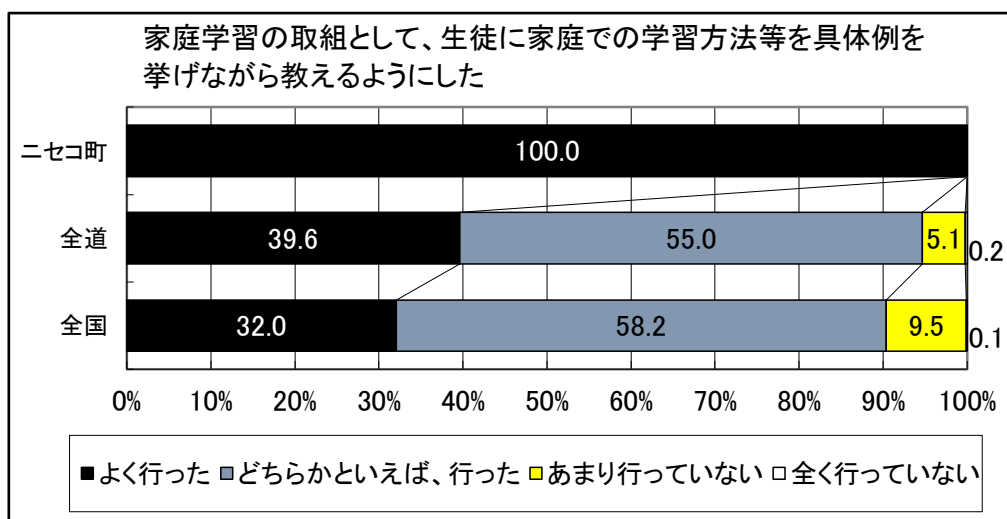
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Aでは、「話すこと・聞くこと」「読むこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」、Bでは、「話すこと・聞くこと」「読むこと」で全国及び全道を上回っている。 ○ 数学Aでは、「関数」「資料の活用」、Bでは、「数と式」「図形」「関数」で全国を上回っている。 ○ 理科では、全ての領域で全国及び全道を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 家庭学習の取組として、生徒に家庭での学習方法を具体例を挙げながら教えるようにしたことにより、「放課後に家で勉強や読書をしていることが多い」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回ったと考えられる。
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「放課後に家で勉強や読書をしていることが多い」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 「数学の授業の内容はよく分かる」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 数学の指導として、補充的な学習の指導をよく行ったことにより、「数学の授業の内容はよく分かる」と回答した生徒の割合が、全国を上回るとともに、数学Aの「関数」「資料の活用」、Bの「数と式」「図形」「関数」で全国を上回る結果につながったと考えられる。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 家庭学習の取組として、生徒に家庭での学習方法を具体例を挙げながら教えるようにした。 ○ 数学の指導として、補充的な学習の指導をよく行った。 	

【ニセコ町の学力向上策】

- ◎ ニセコスタイルの一貫教育の推進
- ◎ T・T指導や習熟度別少人数指導、ICTの有効活用など多様な指導方法の工夫
- ◎ スクールコーディネーターによる指導方法などへの支援